

ガール 6 (1996)

GIRL 6

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 アメリカ

時間 108分

初公開日 1996/09/28

公開情報 FOX

映倫 R

【解説】

女優への夢を追いながら生活費の為にテレフォン・セックスの仕事をし、ガール6と呼ばれた女。彼女はテレフォン・セックスの中で幾人もの女性に変身し、感情も状況も様々な人格を作り出せる世界にはまり込んでゆく。そしてその経験を演技に活かせると感じ、自分のアイデンティティを探し始めるが……。ある1人の女性が人生について迷いながら自分を知り生きる道を見つけるまでを、新しい時代の女性像として現代風俗の先端から描き出した鬼才スパイク・リーによる女性の成長劇。「ドゥ・ザ・ライト・シング」や「クロッカーズ」程のインパクトや社会的視点には及ばないものの、さり気ない社会性は健在。35ミリフィルムで撮影された女性たちに対して、電話を掛けてくる男性のシーンはすべて高解像度ビデオで撮影しそれをフィルムに落とすなど、作品の意図を映像によって効果的に出したり、スピーディなカメラワークなど、随所にS・リー節は効いてはいる。

【クレジット】

監督	スパイク・リー	Spike Lee
製作	スパイク・リー	Spike Lee
脚本	スーザン＝ロリ・パークス	Suzan-Lori Parks
撮影	マリク・ハッサン・サイード	Malik Hassan Sayeed
音楽	プリンス	Prince
出演	テレサ・ランドル	Theresa Randle
	イザイア・ワシントン	Isaiah Washington
	スパイク・リー	Spike Lee
	デビ・メイザー	Debi Mazar
	ナオミ・キャンベル	Naomi Campbell
	ジェニファー・ルイス	Jenifer Lewis
	マドンナ	Madonna
	ジョン・タートゥーロ	John Turturro
	クエンティン・タランティーノ	Quentin Tarantino
	ロン・シルヴァー	Ron Silver
	ジョイ・リー	Joie Lee